

事業所名

放課後等デイサービス
沼津ドリームキッズ アネックス

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		安全・安心・楽しい・進歩 利用者様の安全を第一に、保護者様が安心して送り出せる事業所に。日々を楽しく過ごすことで、小さくても確実な進歩に繋がるように。					
支援方針		法人理念の通り、ご利用者様・保護者様が安心して預けることができる事業所を目指します。その中でも、 ①個別療育：個々で抱えている課題に対して、専門支援員を絡めた多角的な視点での療育を実施します ②集団での遊び、イベントを取り入れながら協調性・他者への思いやりを育みます ③家庭連携：保護者様のニーズ・願いを元に、療育の方向性の明確化を図ります この3点を中心に支援を提供していきます。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・日々の身体チェック（発熱・傷やアザの有無） ・SSTを用いての社会技能性の向上 ・着替え、排泄等の日常生活動作能力の向上 ・運動不足解消のための定期的な外出支援					
	運動・感覚	・シール貼り、パズル、塗り絵、知育ドリルを活用し、集中力の向上や創造力を鍛える ・様々な用具（粘土、スライム、マット、ボードゲーム等）を用いた感覚入力、集中力の向上 ・専門職員による基本動作能力（姿勢、歩行等）の向上 ・ドライブ等の外出イベントを通して交通ルールを学習					
	認知・行動	・個室スペースを用いてのカームダウンスペースの確保 ・スケジュール表を用いての過ごししの可視化 ・靴をしまう、上着をハンガーに掛ける等簡単な動作を繰り返し行うことで身辺自立の確立を目指す					
	言語 コミュニケーション	・挨拶の促し ・聴覚障害のある利用者には簡単な指文字や手話、筆談、視覚的支援（コミュニケーションボード） ・宿題を通しての学習支援 ・SSTを用いての他者との適切な距離感の獲得					
	人間関係 社会性	・お金の使い方や買い物でのマナーを学習。分からない時は『聞く』『尋ねる』ことを知り、『選択する力』を養う ・就労支援事業所と連携を図り、地域社会との交流を深める					
家族支援		・事業所での過ごしの様子をお知らせ ・定期的に保護者面談を実施し、家庭での様子と事業所の様子の共有を行う ・保護者様のニーズの確認に重きを置いた支援プログラムの確認			移行支援	・相談支援事業所を中心に移行先事業所との情報共有	
地域支援・地域連携		・学校、相談支援事業所、併用先事業所、各市町村との連携			職員の質の向上	・週一度の連携会議を通しての支援方法等についての意見交換を実施 ・各種研修への参加 ・市町村専門部会への参加	
主な行事等		・季節行事（夏祭り・クリスマス・節分等）の開催 ・長期休み時の各種レクリエーションの企画（おやつ作り、消防署見学等）					

事業所名

放課後等デイサービス
沼津ドリームキッズ セカンド

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		安全・安心・楽しい・進歩 利用者様の安全を第一に、保護者様が安心して送り出せる事業所に。日々を楽しく過ごすことで、小さくても確実な進歩に繋がるように。					
支援方針		法人理念の通り、ご利用者様・保護者様が安心して預けることができる事業所を目指します。その中でも、 ①個別療育：個々で抱えている課題に対して、専門支援員を絡めた多角的な視点での療育を実施します ②集団での遊び、イベントを取り入れながら協調性・他者への思いやりを育みます ③家庭連携：保護者様のニーズ・願いを元に、療育の方向性の明確化を図ります この3点を中心に支援を提供していきます。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・日々の身体チェック（発熱・傷やアザの有無） ・スケジュール表を用いての過ごし可視化 ・SSTを用いての社会技能性の向上 ・着替え、排泄等の日常生活動作能力の向上					
	運動・感覚	・様々な用具（粘土、スライム、折り紙、塗り絵、風船等）を用いた感覚入力、集中力の向上 ・専門職員による基本動作能力（姿勢、歩行等）の向上 ・お菓子の空き箱等で工作を行い、創造力を養う ・平均台、トランポリンを用いた体幹訓練					
	認知・行動	・集団遊びを通しての他者 ・スケジュール表を用いての過ごし可視化 ・様々な用具（粘土、スライム、折り紙、塗り絵等）を用いた遊びを提案し、遊びの幅を広げる ・季節ごとのイベントを実施し、季節の移り変わりを認識する					
	言語 コミュニケーション	・挨拶の促し ・宿題を通しての学習支援 ・絵カードを用いて視覚的なコミュニケーションの獲得を目指す ・SSTを用いての他者との適切な距離感の獲得					
	人間関係 社会性	・昼食支援を通してお金の使い方を学習する ・就労支援事業所と連携を図り、地域社会との交流を深める					
家族支援		・定期的に保護者面談を実施し、家庭での様子と事業所の様子の共有を行う ・保護者様のニーズの確認に重きを置いた支援プログラムの確認			移行支援	・相談支援事業所を中心に移行先事業所との情報共有	
地域支援・地域連携		・学校、相談支援事業所、併用先事業所、各市町村との連携			職員の質の向上	・週一度の連携会議を通しての支援方法等についての意見交換を実施 ・各種研修への参加 ・市町村専門部会への参加	
主な行事等		・季節行事（夏祭り・クリスマス・節分等）の開催 ・長期休み時の各種レクリエーションの企画（おやつ作り、消防署見学等）					

事業所名

放課後等デイサービス
伊豆の国ドリームキッズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		安全・安心・楽しい・進歩 利用者様の安全を第一に、保護者様が安心して送り出せる事業所に。日々を楽しく過ごすことで、小さくても確実な進歩に繋がるように。					
支援方針		法人理念の通り、ご利用者様・保護者様が安心して預けることができる事業所を目指します。その中でも、 ①個別療育：個々で抱えている課題に対して、専門支援員を絡めた多角的な視点での療育を実施します ②集団での遊び、イベントを取り入れながら協調性・他者への思いやりを育みます ③家庭連携：保護者様のニーズ・願いを元に、療育の方向性の明確化を図ります この3点を中心に支援を提供していきます。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・日々の身体チェック（発熱・傷やアザの有無） ・スケジュール表を用いての過ごししの可視化 ・SSTを用いての社会技能性の向上 ・着替え、排泄等の日常生活動作能力の向上 ・個別スペースを使用し、落ち着いた環境で生活をする流れを作る					
	運動・感覚	・様々な用具（粘土、スライム、折り紙、塗り絵等）を用いた感覚入力、集中力の向上 ・専門職員による基本動作能力（姿勢、歩行等）の向上 ・マットやトランポリンを使用し、全身を使った運動プログラムを実施する					
	認知・行動	・スケジュール表を用いての過ごししの可視化 ・様々な用具（粘土、スライム、折り紙、塗り絵等）を用いた遊びを提案し、遊びの幅を広げる ・小学生～高校生まで年齢や学年に応じた支援					
	言語 コミュニケーション	・挨拶の促し ・宿題を通しての学習支援 ・絵カードを用いて視覚的なコミュニケーションの獲得を目指す ・文字を読む、書くことを目標に個別のプログラムを実施する					
	人間関係 社会性	・就労支援事業所と連携を図り、地域社会との交流を深める ・併設されている生活介護事業所との定期的な交流					
家族支援		・定期的に保護者面談を実施し、家庭での様子と事業所の様子の共有を行う ・保護者様のニーズの確認に重きを置いた支援プログラムの確認			移行支援	・相談支援事業所を中心に移行先事業所との情報共有	
地域支援・地域連携		・学校、相談支援事業所、併用先事業所、各市町村との連携			職員の質の向上	・週一度の連携会議を通しての支援方法等についての意見交換を実施 ・各種研修への参加 ・市町村専門部会への参加	
主な行事等		・季節行事（夏祭り・クリスマス・節分等）の開催 ・長期休み時の各種レクリエーションの企画（おやつ作り、消防署見学等）					

事業所名

放課後等デイサービス 沼津ドリームキッズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		安全・安心・楽しい・進歩 利用者様の安全を第一に、保護者様が安心して送り出せる事業所に。日々を楽しく過ごすことで、小さくても確実な進歩に繋がるように。											
支援方針		法人理念の通り、ご利用者様・保護者様が安心して預けることができる事業所を目指します。その中でも、 ①個別療育：個々で抱えている課題に対して、専門支援員を絡めた多角的な視点での療育を実施します ②集団での遊び、イベントを取り入れながら協調性・他者への思いやりを育みます ③家庭連携：保護者様のニーズ・願いを元に、療育の方向性の明確化を図ります この3点を中心に支援を提供していきます。											
営業時間		10 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		ありなし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・日々の身体チェック（発熱・傷やアザの有無） ・スケジュール表を用いての過ごししの可視化 ・SSTを用いての社会技能性の向上 ・着替え、排泄等の日常生活動作能力の向上											
	運動・感覚	・定期的な外遊び（鬼ごっこ、ドッジボール等）を通した運動能力の維持・向上 ・様々な用具（粘土、スライム、ボードゲーム等）を用いた感覚入力、集中力の向上 ・専門職員による基本動作能力（姿勢、歩行等）の向上 ・お菓子の空き箱等で工作を行い、創造力を養う											
	認知・行動	・カームダウンスペースの確保 ・トラブルが起きた時に必ずフィードバックを行い、自分の行動を見つめなおす機会を設ける ・スケジュール表を用いての過ごししの可視化											
	言語 コミュニケーション	・挨拶の促し ・ポスターを用いての適切な声量、言葉遣いの獲得 ・宿題を通しての学習支援 ・SSTを用いての他者との適切な距離感の獲得 ・絵本を通して様々な言葉の獲得											
	人間関係 社会性	・定期的な集団遊び（ハンカチ落とし、リレー等）を通して他者との接し方、協調性を養う ・就労支援事業所と連携を図り、地域社会との交流を深める ・社会体験（外食、買い物）を通して生活の幅を広げる											
家族支援		・定期的に保護者面談を実施し、家庭での様子と事業所の様子の共有を行う ・保護者様のニーズの確認に重きを置いた支援プログラムの確認						移行支援		・相談支援事業所を中心に移行先事業所との情報共有			
地域支援・地域連携		・学校、相談支援事業所、併用先事業所、各市町村との連携						職員の質の向上		・週一度の連携会議を通しての支援方法等についての意見交換を実施 ・各種研修への参加 ・市町村専門部会への参加			
主な行事等		・季節行事（夏祭り・クリスマス・節分等）の開催 ・長期休み時の各種レクリエーションの企画（おやつ作り、消防署見学等）											

事業所名

放課後等デイサービス 長泉ドリームキッズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		安全・安心・楽しい・進歩 利用者様の安全を第一に、保護者様が安心して送り出せる事業所に。日々を楽しく過ごすことで、小さくても確実な進歩に繋がるように。											
支援方針		法人理念の通り、ご利用者様・保護者様が安心して預けることができる事業所を目指します。その中でも、 ①個別療育：個々に抱えている課題に対して、専門支援員を絡めた多角的な視点での療育を実施します ②集団での遊び、イベントを取り入れながら協調性・他者への思いやりを育みます ③家庭連携：保護者様のニーズ・願いを元に、療育の方向性の明確化を図ります この3点を中心に支援を提供していきます。											
営業時間		10 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		ありなし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・日々の身体チェック（発熱・傷やアザの有無） ・スケジュール表を用いての過ごししの可視化 ・SSTを用いての社会技能性の向上 ・着替え、排泄等の日常生活動作能力の向上											
	運動・感覚	・定期的な外遊び（鬼ごっこ、ドッジボール等）を通した運動能力の維持・向上 ・様々な用具（粘土、スライム、ボードゲーム、お絵描き、塗り絵等）を用いた感覚入力、集中力の向上 ・専門職員による基本動作能力（姿勢、歩行等）の向上											
	認知・行動	・カームダウンスペースの確保 ・トラブルが起きた時に必ずフィードバックを行い、自分の行動を見つめなおす機会を設ける ・スケジュール表を用いての過ごししの可視化											
	言語 コミュニケーション	・挨拶の促し ・ポスターを用いての適切な声量、言葉遣いの獲得 ・宿題を通しての学習支援 ・SSTを用いての他者との適切な距離感の獲得											
	人間関係 社会性	・集団での外遊びを通して、他者との接し方、協調性を養う ・就労支援事業所と連携を図り、地域社会との交流を深める ・社会体験（外食、買い物）を通して生活の幅を広げる											
家族支援		・定期的に保護者面談を実施し、家庭での様子と事業所の様子の共有を行う ・保護者様のニーズの確認に重きを置いた支援プログラムの確認						移行支援		・相談支援事業所を中心に移行先事業所との情報共有			
地域支援・地域連携		・学校、相談支援事業所、併用先事業所、各市町村との連携						職員の質の向上		・週一度の連携会議を通しての支援方法等についての意見交換を実施 ・各種研修への参加 ・市町村専門部会への参加			
主な行事等		・季節行事（夏祭り・クリスマス・節分等）の開催 ・長期休み時の各種レクリエーションの企画（おやつ作り、消防署見学等）											